



前期の成長を後期のエネルギーに！

秋らしい爽やかな日が続いています。皆様いかがお過ごしですか。

感染防止対策に、これまで以上に細心の注意を払いながらの前期後半でした。166人分の通知表を繰り返し読むことで、担任の先生たちの愛情と子供たちの頑張り、そして成長を再確認することができました。



前期の終業式は、対策を十分に行った上で、代表発表をする奇数学年のみ体育館に整列し、偶数学年はオンラインで行う、ハイブリッド形式を取りました。儀式でしか学べないこともあるからです。後期の始業式は、偶数学年が体育館で式を体験しました。子供たちと対面で話すことで、真剣な表情や意欲あふれる姿を見ることができました。どの学年の代表発表も、素晴らしかったです。

後期は、運動会や修学旅行、見学旅行、集団宿泊など、子供たちが楽しみにしている行事がたくさんあります。まだまだ新型コロナウイルス感染症の脅威は去ったわけではありませんので、心配は尽きませんが、知恵を絞って可能な限りのことを経験させてあげたいと考えています。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今までの何もない生活が、どれだけ幸せなことを、子供たちも感じ、はじめは「オンラインだったなら、歩かないでいいけん、こっちがいい！」と言っていたのですが、今は、「歩いて行くのはきついけど、学校に行って勉強したい！」と言っています。また、「学校に行っても、話せんけんね」と言っています。また、「みんなと給食食べたい。」と言っています。

私も子供も、今では、制限をされていても、同じ空間で、先生や友だちと過ごせる時間が愛しく、大切だと感じています。

みんなでルールを守って、こんな時でも、友だちと過ごす時間は、宝物になっていくんだと思います。

運動会でも、コロナに負けず、前に突き進む子供たちの姿を見られることを、とっても楽しみにしています。そんな姿を見られることが、私たちの生きる力になります。

学校って、やっぱりいいよね！

左枠に掲載していますのは、本校の保護者の方からいただいたお手紙の一部です。オンラインでも授業は受けられますが、やっぱり、同じ空間で「一緒にいる」「一緒にやる」ことが大切なのだと、私も同じ思いです。職員にも紹介し、「この期待に、みんなで力を合わせて応えましょう」と話しました。

また、ある児童の通知表に、『『笑顔まんかい』の平井小学校に入学できてよかったことや、この学校が大好きだと振り返っていました。』という記述がありました。こんなふうに思ってもらえて、本当にうれしいです。毎日の学校生活が楽しく、充実しているからだと思います。166人の「笑顔まんかい」のために、後期も全職員で心を一つにして頑張ります。

あと10日あまりで運動会です。様々な事情から体育の授業ができない期間があったことなどにより、準備は十分とは言えません。しかし、子供たちは張り切っていますし、頑張ってくれると思います。どうかご理解いただき、温かく見守っていただければ幸いです。体調管理もよろしくお願いいたします。

